



しえると Newsletter



創刊号
Vol. 1
2023年12月

ご挨拶

NPO法人妊娠しえるとSOS 理事長 小林智子

NPO法人妊娠しえるとSOSは、おかやま妊娠出産サポートセンター（妊娠安心相談室）で勤務しているメンバーが主力となり、2022年2月22日にNPO法人を立ち上げました。

当法人は、妊娠・出産・育児に関わる人に対して、自立し自分らしく生きることができるようになる様々な事業を行い、女性だけでなく妊娠・子育てにかかわるすべての人たちが一生を通じて輝き、それによって社会全体の利益に寄与することを目的として活動しています。

そして、この目的を達成するために、

- ① 妊娠葛藤相談事業
- ② 妊娠葛藤相談に従事する相談員の育成事業
- ③ 妊娠中またはそれ以前の女性の心身の健康に関する事業
- ④ 居所のない妊娠中の女性やその子どもの居場所提供に関する事業
- ⑤ 専門職を対象とした相談と支援事業を実施しています。



現在、力を入れているのは、①の妊娠葛藤相談事業と④の居所のない妊娠中の女性やその子どもの居場所提供に関する事業です。

2022年4月から相談窓口開設の準備に取り掛かり、6月1日から「おかやま妊娠SOSしえると」を開設しました。また、2023年4月には危機的妊娠をした居場所のない妊婦さんの緊急一時的な宿泊施設である「しえるとのおうち」を開所いたしました。法人設立以降、日々の相談窓口運営や入所している妊婦さんへの対応で、毎日が目まぐるしく過ぎていきます。

法人の理事・監事に就任していただいた皆様をはじめ、法人の趣旨に賛同し会員になって下さった方、ご寄付を申し出てくださいました方など、多方面から様々な方にご協力を頂きました。

NPO法人妊娠しえるとSOSが、設立1年10か月でここまでこれたのは、皆様のご協力のおかげと心から感謝しております。

まだ歩み出したばかりの団体ですが、今後とも引き続き私たちの活動にご支援ご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。



私たちが目指すもの

妊娠期から切れ目ない支援により、悩みや困りごとが解決でき、胎児や生まれた子の命や尊厳が守られ、子どものゼロ日死亡や虐待をなくす。

妊娠の継続を望む全ての女性が、妊娠期から寄り添った支援により、未受診や孤立出産をすることなく、安心して妊娠期を過ごし安全な出産ができ、出産後、自分らしく生きることができる。

全ての女性が、妊娠、出産、育児についての様々な選択を自ら行うことができ、母と子がともに安定した生活が送れるよう、社会的に応援していくためのネットワークを作る。





相談事業開始!



チラシ・カード・パンフレット

【妊娠SOS相談窓口】

相談員：10名
 助産師6名
 保健師1名
 公認心理師1名
 社会福祉士2名
 精神保健福祉士1名

相談体制：2人体制
 電話（毎日14時～20時）
 メール（24時間受付）
 面談（予約制）



居所open! (緊急一時宿泊施設の提供) 開所式



2023年4月1日(土)、おかやま妊娠SOSしえるとの緊急一時宿泊支援施設、名称「しえるとのおうち」の開所式を行いました。

いつもお世話になっている、岡山NPOセンターさんをお迎えして、しえるとらしい和やかな雰囲気の開所をお祝いすることができました。

相談員一同、プロとしてのそれぞれの豊かな経験と知恵と、そして何より大きな愛で、この「しえるとのおうち」を利用される妊婦さんたちに寄り添っていくことを誓いました。

しえるとのおうち はこんなところ

東京からも視察に来られました
(右側のお二人)



私たちの取り組み

- ・さまざまな状況の相談者に対応できるよう **専門職のチームが365日相談可能**です。
- ・**関係機関と連携**してあなたが赤ちゃんと一緒に居られる場所を見つけられるように支援します。
- ・赤ちゃんを産んだけどどうしても自分で育てることができない方もいます。そういう場合は、他の方に育ててもらう**養子縁組の支援団体**におつなぎします。





広報/メディア出演



2022年7月14日 山陽新聞



2023年1月27日 山陽新聞



2023年7月29日 山陽新聞



【広報】

チラシ3万枚、カード4万枚を岡山県内の市町村、高校・大学・その他の関係機関や民間団体などへ配布しました。
新聞掲載・ラジオ出演・YouTubeの配信も行いました。

2023年2月1日 YouTube



【クラファン挑戦中】思いがけない妊娠をした女性が一時避難できる場所がなぜ必要なのか？

【その他メディア】

2022年9月
岡山NPOセンター会報誌
第2号に掲載

2022年10月
RSK山陽放送ラジオ、せとうち企業
セレクション2022に出演

2022年11月
岡山シティエフエム（レディオモモ）
輝くおかやま夢ガールに出演

2023年1月
早稲田大学マスコミ研究会ワセキチ
冊子に掲載



誰にも言えない妊娠に悩むひとりぼっちの女性と、産まれたその日に命を落とす赤ちゃんをなくす社会を作るために。

※2部屋の個室があります
施設をご利用前に見ていただくことができます。



しえるとの活動記録



主な活動記録

令和4年度

令和5年度

4月	相談員顔合わせ 相談事業開始に向けて準備 マニュアル準備 小さいのちのドアを見学
5月	関係機関へ広報・チラシ配布挨拶に回る ホームページの本アップ
6月	相談事業開始 山陽新聞社の取材対応
7月	休眠預金活用事業中国5県実行団体交流会に参加
8月	オカヤマビューティサミットを見学
9月	小さいのちのドアとの情報交換 ピッコラーレ研修に参加 山陽放送の取材対応 RSKラジオの収録対応 岡山NPOセンター会報誌第2号に掲載
10月	にんしんSOS新宿からの視察 ラジオ（レディオモモ）の収録対応
11月	オカヤマビューティサミットDV研修会で発表 オーリーブの家の施設を見学
12月	日本子ども虐待防止学会福岡大会での発表 福岡こももティエの施設を見学 全国妊娠SOS ネットワーク情報交換会に参加
1月	山陽新聞に掲載される 早稲田大学マスコミ研究会ワセキチに掲載される
2月	さえずりカフェの見学と説明会の受講 広島妊娠SOSアドバンス研修の受講 人間と性ブロックセミナーでしえるとの活動発表
3月	母子と助産師の日に参加（愛媛） みんつく財団ろうきんNPO寄付配分式に出席 2023年度事業の手続き

4月	事務所移転・緊急一時宿泊施設の開所式 ユーリンホームへ挨拶 倉敷市ウィズセンターの団体登録者会議に参加 岡山備南ロータリークラブで卓話
5月	ラジオフロムエドのインタビュー対応 SGSGを見学 NPOセンターの資金調達セミナーに参加 まなびばippoを見学
6月	しえるとのおうちへ岡山市からの視察
7月	岡山県困難な問題を抱える女性を支援する団体意見交換会に参加 岡山児童虐待事例研究会で発表 子どもソーシャルワークセンターつばさを見学 しえるとのおうちに試験的に妊婦さんが宿泊 日本女性心身医学会のブース展示（2日間）
8月	MCサポートセンターみっくみえを見学 岡山岡南ロータリークラブで卓話 児童養護施設岡山聖園子供の家を見学 子どもシェルターももからの視察
9月	にんしんSOSいわてとの情報交換 子どもソーシャルワークセンターつばさの中高生カフェMUSUBI事業に参加 ダイヤモンドルーム・ポ・ドームとの情報交換 若松園を見学 倉敷男女共同参画の高梁川流域配偶者暴力相談支援事業で団体について発表
10月	子どもソーシャルワークセンターつばさの中高生カフェMUSUBI事業に参加 倉敷ハーモニーフェスタでパネル展示 ゆいネット岡山協議会で発表（団体紹介） 県会議員3名がしえるとを視察
11月	ぐるーん関係者がしえるとを視察 つながりカフェしえるとの会を開催 岡山大学キャンパスライフセミナーでの講演 オレンジリボンフォーラム全国大会inおかやまブース展示 日本子ども虐待防止学会滋賀大会ブース展示
12月	全国妊娠SOSネットワークの情報交換会に参加 つながりカフェしえるとの会を開催 ニュースレター発行（創刊号）

理事会、他（内部会議等）

令和4年度（2022年度）

- ロールプレイ研修 6回
- 事例検討会 6回
- 情報交換会 5回
- 理事会 12回
- 総会 1回

令和5年度（2023年度）

- 事例検討会 4回
- 情報交換会 4回
- 理事会 10回
- 総会 1回
- 相談員面談全員 10回
- 支援員2名面談 2回
- 臨時ミーティング 1回

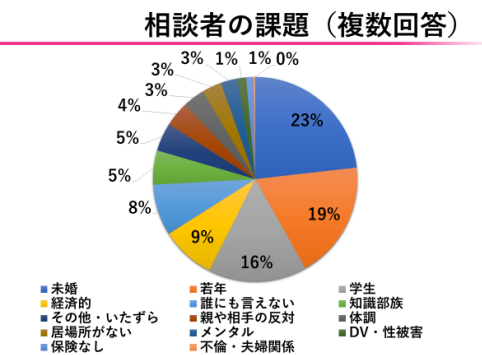
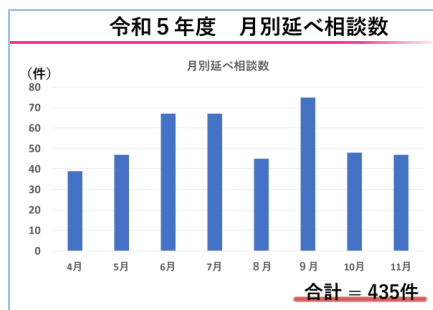
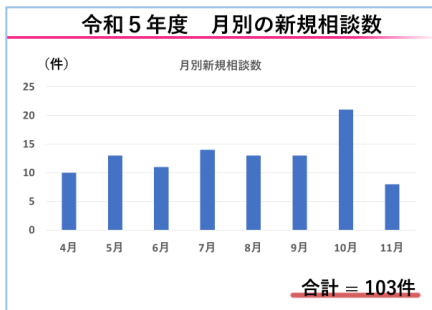
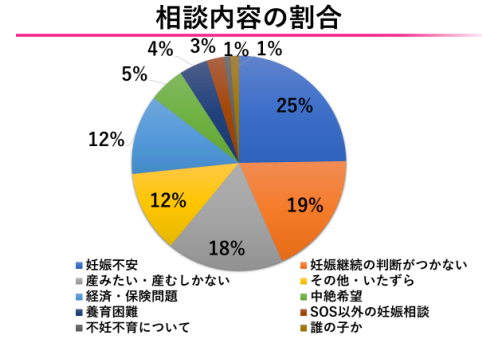
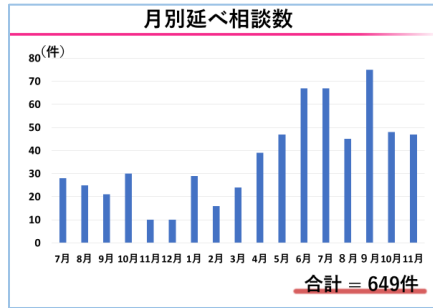
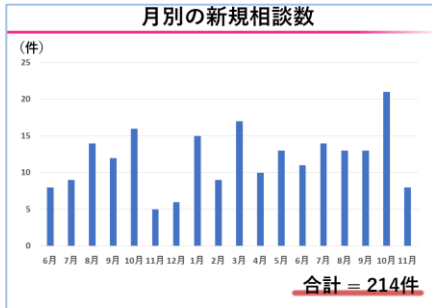




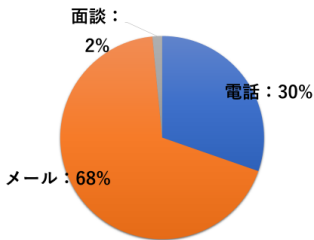
妊娠SOS相談集計



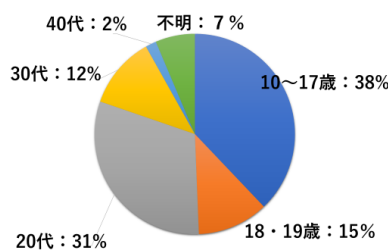
妊娠SOSしえると相談件数と内訳 [令和4年6月～5年11月]



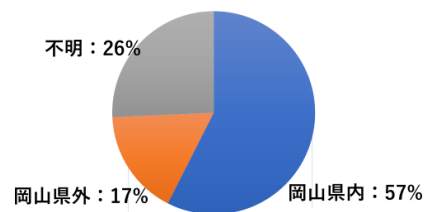
相談手段の割合



当事者の年代別割合



相談者の所在地



【事例紹介】



相談は県内からが6割を占めています。相談内容は、妊娠不安が多くみられますが、中にはすぐお産になりそうな深刻な特定妊婦のケースもあります。例えば、10代の学生で未婚。彼とは妊娠がわかり別れてしまった。実は経産婦で3人目の妊娠だが未受診だった。最終月経から妊娠38週前後と判断。親にも相談できず、お金もなく、産む産院と子供たちを預けるところも見つからないなど・・・このような緊急を要する相談に出合ったりします。

本当に様々なケースの相談があります。1人1人に向き合い、県や市町村の保健センター、福祉事務所、医療機関、児童相談所、DVや貧困を支援する団体との連携は切り離すことができません。

A) いつも来るはずなのに、生理がこないです。何となくだるくて気分が悪くて、下腹部も痛いような気がして、、、もしかしたら妊娠しているってことでしょうか？ 彼は避妊したと言っていますが、確認はしなかったです。いつ妊娠検査したらいいでしょうか。

B) 今、妊娠しています。彼は社会人ですが、妊娠してからすれ違いがあり、別れました。まだ学生なので今後どう暮らしていったらよいか、学校はどうしたらよいか、不安でいっぱいです。両親は離婚していて母にはとても言えません。



こんな活動しました



ご紹介したい活動が
もっとありますが、
紙面の関係上、割愛
させていただきます。



おかやま妊婦SOSしえると



2022年 4月～12月
「しえるとのおうち」になるのは、ど～こだ？
ひたすらに物件を探し求める日々…



2022年 11月
オカヤマビューティーサミットの
研修で小林理事長が講演



2023年 7月
日本女性心身医学会フーズ展示
手づくり感満載！力作～笑



2023年 8月
みっくみえ&一時宿泊所のMONZENを見学
みっくみえ代表(左)とご住職(右)の
お話しに感無量！



2023年 10月
倉敷ハーモニーフェスタパネル展示
立派なパネルが出来上がりました！



2023年 11月 岡山市オレンジリボンフォーラム
第16回オレンジリボンフォーラムにて、パネル展示や赤ちゃん人形抱っこ体験などさせていただきました。たくさんの方に赤ちゃんを抱っこしてもらいました。みんな上手に抱っこしてくださいましたよ～



2023年 11月
日本子ども虐待防止学会フーズ展示
たくさん関係機関の方たちと交流！



2023年 11月・12月
つながりカフェしえるとの会
お弁当配布と寄付の品物ご提供♪

参加費
無料



2023年 12月
全国妊娠SOSネットワーク
東京での情報交換会に参加



感謝のコーナー



絆

♡たくさんのご寄付をありがとうございます♡

交流会・講演会・発表を聞いて知ってくださった方からのご寄付
賛助会員・個人会員に登録して下さる方
銀行振込みや現金書留で届けてくださった方
クラウドファンディングで全国各地から届いたメッセージ
Amazon みんなで応援プログラムの欲しいものリストからのご寄付



What's New

「Amazon みんなで応援プログラム」

掲載中

しえるとは、「Amazon みんなで応援プログラム」に、居所で妊婦さんが使用する必要物品を欲しいものリストに掲載しています。

これまでに、行き場所のない妊婦さんが宿泊する際に使用する「布団セット2組」「電気ケトル2個」「飲料水」「ティッシュボックス」「マタニティ用衣料品」等を皆様からご支援いただいております。

ご支援いただきました Amazon のカスタマーの皆様、たくさんのご支援感謝申し上げます。

大切に使用させていただきます。

これからも皆様からのご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



今、妊婦さんのお二人が生活されているのでとても助かっています！

さっそく大切に使用させていただきます。

どれもすべて役立っています。心から感謝しています。

連絡先のある方には、お便りお出しいたします(〃)/



ご支援のお願い



会員へのお誘い・ご寄付のお願い

※詳しくは、ホームページ「支援する」のページにあります。
今後ともどうぞよろしくお願い致します♪

募集中



会員募集 & ご寄付のお願い

活動を支えてくださる“しえるとサポーター”を募集しています。
活動には多額の費用がかかり皆様の支えが必要です。

会員になる

	入会金	年会費
(1) 個人会員	入会金 3,000 円	年会費 3,000 円
(2) 賛助会員 (個人)	入会金 3,000 円	年会費一口 3,000 円
賛助会員 (団体)	入会金 3,000 円	年会費一口 20,000 円

入会申込は
こちらから



思いがけない妊娠は、決して特別なことではありません
家族やパートナーなど、支えてくれるはずの人が側にいない
親に申し訳なくて頼れない・・・

親だって生活は、いっぱい ippaiなのに・・・
信じていたのに、パートナーが音信不通になってしまった・・・



いろいろな事情が重なった時、
思いがけなくも居場所を失ってしまった妊婦さんが、
安心して心身を休めることができるように

私たちがこだわった「しえるとのおうち」は、
明るくて、落ち着ける、気持ちを前向きにしてくれるお家です。



銀行振込

【銀行名】ゆうちょ銀行
【店名】五四八 (読み ゴヨンハチ)
【店番】548
【預金種目】普通
【口座番号】3745689
【口座名義】トクヒ
ニンシンシェルトエスオーエス
【通信欄】住所・氏名・連絡先、
寄付か会費の別をご記入ください。

現金書留

【宛先】NPO法人妊娠しえるとSOS
【住所】〒700-0943
岡山県岡山市南区新福一丁目16番8号

年中無休の相談場所の
運営・相談員の育成・研修
居所のない女性やその子どもを
しえるとで受け入れるなどの活動には
多額の費用がかかり皆様の
支えが必要です。
NPO法人妊娠しえるとSOSの
活動を末永く見守って
いただけますと幸いです。



NPO法人妊娠しえるとSOS

通称：おかやま妊娠SOSしえると
事業所：岡山市
電話 080-4552-5050
メール info04222@sheruto.com
年中無休 14時～20時
ホームページ <https://sheruto.com/>



おかやま妊娠SOSしえると

お電話でのお問い合わせ

080-4552-5050

相談時間：毎日14：00～20：00

日々の
新しい情報を
配信します。

